

内野山小学校が 交通安全こども自転車茨城県大会に出場

7月10日、ひたちなか市総合運動公園総合体育館で「第59回交通安全こども自転車茨城県大会」が開催されました。この大会は、児童が自転車競技を通じて自転車の安全走行に関する知識と技能を身につけ、交通安全について興味と関心を高め、さらに習慣化を図ることを目的としています。競技は、各小学校の代表選手4人による



る学科と実技の減点方式で順位が決定します。

内野山小学校は、境地区（坂東市、境町、五霞町）代表として出場し、参加メンバーは、境地区交通安全協会、坂東市交通安全母の会、境警察署などの指導のもと、2月から練習を重ねました。6年生全員が一致団結して臨み、参加校27校中第10位（学科1位、実技21位）という好成績を収めました。

自主防災組織リーダー研修会

7月17日、市民音楽ホールベルフォーレで「自主防災組織リーダー研修会」が行われ、県内各地から約160人が参加しました。この研修会は、地域防災の中核となる自主防災組織の新規結成や活動の促進を図るため、その中心的な役割を担う防災リーダーの育成を目的として、茨城県、水戸地方気象台と共同で開催しました。



当日は、水戸地方気象台の方から講話があり、地震や津波、防災気象情報の活用について学びました。また、自主防災組織の活動について、岩井第二分館の古谷直美さん、長須分館の野口敏郎さんから発表がありました。

市では、今後も自主防災組織の活性化と地域防災力の向上に努めていきます。